

皆さんはじめまして。「環境問題と科学」のゼミについて紹介したいと思います。

2018年度は男子6人、そして井頭先生の計7人で毎週木曜2限に活動しています。(男女比は割愛させていただきます。) 私達のゼミは他のゼミと比べると少人数です。「少人数」という事がこのゼミの良さの一つだと思います。

ゼミの活動内容は、教科書の「文系のための環境科学入門」や、環境問題に関するテーマについて分担して調べます。割り当てられた箇所について、レジュメ作り、発表、質疑応答等を担当者が行い、それをローテーションで回しながらやっていきます。発表をすることで、より深く環境問題を理解することができるのは勿論、Word、PowerPointを作成する上でのポイントを先生が教えて下さるので、環境問題に関する知識だけでなく、WordやPowerPointのスキルまで上達することができます。環境問題について取り扱いますが、高校程度の数学や理科の知識が無くても理解できる内容となっているので、理系科目に苦手意識を持っているという方でも大丈夫です。

ゼミの雰囲気は、少人数という事もありアットホームです。3年生からの演習授業を控え、どこのゼミを選ぶのが自分に合うのか迷っている方もいると思います。私は井頭ゼミを通じて、自分のやりたいテーマについてレジュメ作成から段取りを考えるといった事を繰り返すうちに、成長できる自分を実感することが出来ました。ゼミは自分が学びたいと思えるテーマを専攻しているところを選ぶのがいいと思います。そのテーマが地球温暖化など地球規模のものから、身近なごみ処理などの資源問題について知り、対策を考えてみたいと少しでも思えた方はこちらのゼミをお勧めします。

